

使い捨てカイロを資源に

— 12月1日から使用済みの使い捨てカイロの回収事業を開始 —

寒い日に手や体を温めてくれる使い捨てカイロ。そんなカイロが、今度は「ステンレスの原料」として新しい役目を果たします。宮津市と与謝野町では、日本冶金工業株式会社大江山製造所と協力し、使い終わったカイロを集めてリサイクルする取り組みを、12月1日から始めました。

この取り組みは、与謝野町の未来、そして地球の未来のために一人ひとりの「捨てる」から「いかす」へ、意識を向けていただくために実施します。皆さまのご協力をお願いします。

☎ 農林環境課 ☎ 43-9023



◀ 回収ボックスのイメージ



Q. なぜ、「使用済みの使い捨てカイロ」を回収するの？

A. 従来、使用済みの使い捨てカイロは燃やすごみとして処理されてきました。しかし、限りある資源を大切に使うためには、「ごみ」として捨てるのではなく、「資源」として生まれ変わらせることが大切です。この取り組みは、与謝野町のごみの減量化や環境への負担を減らすことをめざし、地域の課題解決につなげていくものです。

回収方法など

- 実施期間 12月1日（月）～令和8年3月31日（火）
- 回収対象 使用済みの使い捨てカイロ ※ 未使用品や包装プラは回収対象外です
- 回収方法 回収拠点にある専用回収ボックスに「使用済み」の使い捨てカイロを入れてください
- 回収場所 役場各庁舎、各地域公民館、町内の各小・中学校
※ すべて屋内です



今年もシロザケが遡上してきたよ

令和8年3月1日の合併20周年記念に向けて、写真をおして与謝野町の魅力をお届けする「#わたしの与謝野」。今月号では、「@kritachilli」さんの写真をお届けします。

図 総務課

☎ 43・9010



町ホームページ

#わたしの
与謝野



Vol.06